

新幹線・在来線特急車両の車内空気循環について

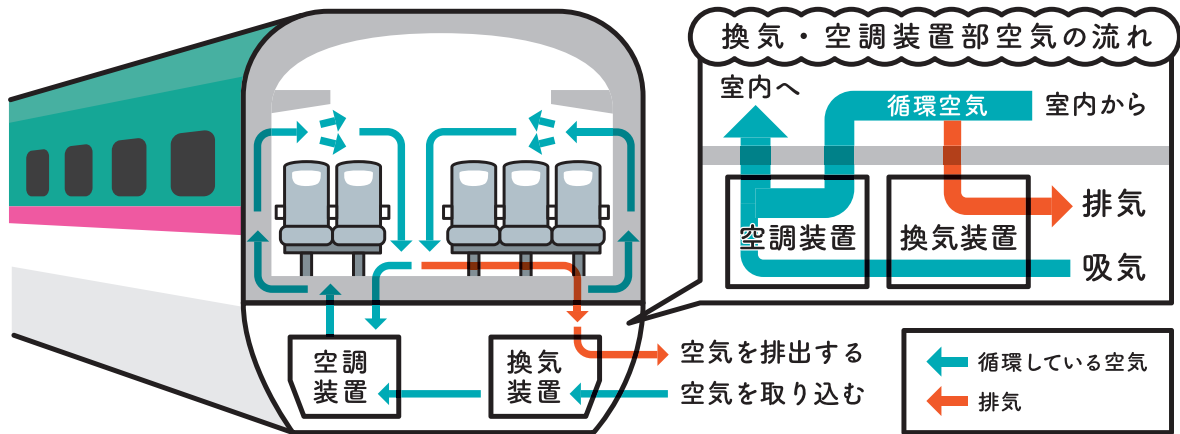
JR東日本では、新型コロナウイルスの感染予防対策として列車内の換気を徹底しています。新幹線・在来線特急においては、車両に設置した空調装置や換気装置により、6～8分程度で車内の空気を入れ替えています。

新幹線車両 空気循環のイメージ(例:E5系)

高速走行を行うため、車内の気密性を高めています。換気装置により常時換気を行っています。空調装置で循環させている空気の一部を、換気装置で入れ替えることで外気を取り込んでいます。



東北新幹線 E5系

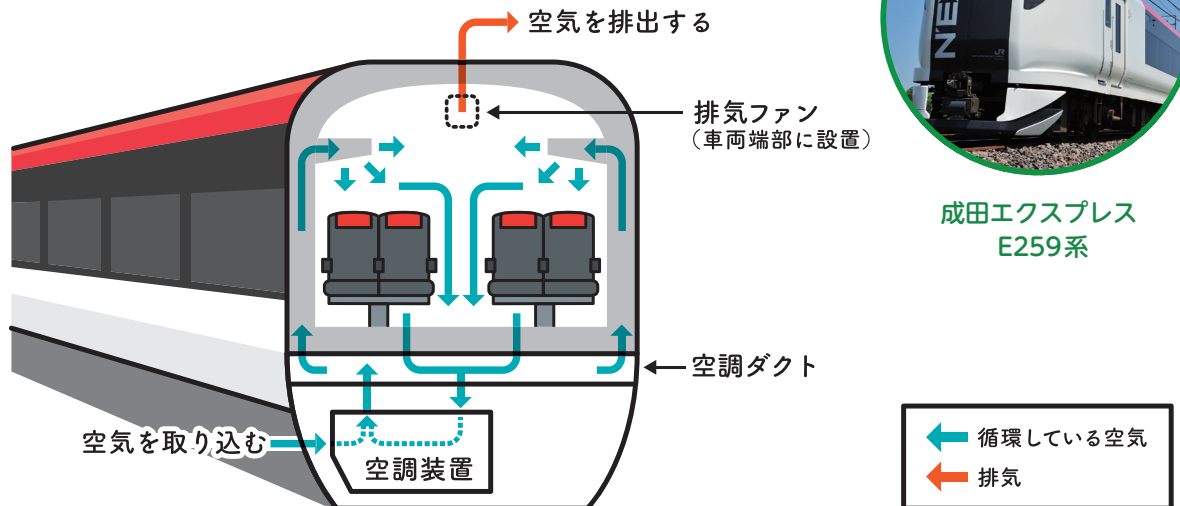


在来線特急車両 空気循環のイメージ(例:E259系)

外気取り込み用のファンや排気ファンにより、常時換気を行っています。空調装置で、循環させている空気に車外の空気を取り込み、車内の空気を排気ファンを通じて車外に排出しています。



成田エクスプレス E259系



※写真・イラストはイメージです。 ※各イメージ図は、写真の車両の構造を模式化したものです。